

## 安全に住むための工夫を考えよう

### ◆目標

- ・震災時の住まいの被害状況とその原因を知る。
- ・地震に備えるだけでなく、日常の生活においても安全で安心に暮らし続けるために知っておくべきことや普段から実践できることについて考える。

### ◆授業の流れ（45分）

時間	内容	備考
5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「地震後の家の中の様子」映像視聴【50秒】</li> <li>・実験映像（高層マンションの2階と5階のゆれの違い）視聴【45秒】</li> <li>・建物は大丈夫だったのに、家の中はどうだったか、同じ建物でも上の階と下の階ではどう違うかなど、地震による被害の大きさを実感する。</li> </ul>	
8分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家の中で地震が来ても被害を小さくするには、普段からどのようなことに気をつければよいか考える。</li> <li>・子ども部屋と居間の2つの絵から危険なところをイメージし考える。</li> <li>・記入用ポストイットは1項目につき1枚とするように指示する</li> <li>・発表者も相談の上決めておく。</li> </ul>	室内イラスト （グループ配付用と 黒板貼付用） サインペン ポストイット
7分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・考えた工夫をグループごとで発表する。</li> <li>・黒板に貼った2枚の絵にポストイットを貼りながら説明させる。</li> <li>・グループの発表を聞き、いろいろな方法を知る。</li> </ul>	
5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家具固定について、L型金具、固定ベルト、突っ張り棒、ガラス飛散防止フィルム等、実物とパワーポイントで紹介する。</li> <li>・家具固定の大切さを確認する。</li> <li>・「家具固定をしているのとしていない違い」映像視聴【2分】</li> </ul>	家具固定グッズ
2分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・“有効クイズ”をする。</li> <li>クイズ1：突っ張り棒は「手前」と「奥」のどちらに設置するのが有効か</li> <li>クイズ2：たんすの上天井いっぱい軽い箱を積むのは有効か</li> </ul>	ワークシート 家具固定グッズ
8分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予想があっているかどうか実験で確認する。</li> <li>・室内に見立てたボックスの揺らし方を指示する。</li> <li>・上記の検証が済んだら、より安定する方法を見つける。</li> </ul>	実験グッズ （グループごと）
2分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実験結果、感想を発表する。</li> <li>・せっかくの対策も、方法を誤ると意味がないことを知らせる。</li> </ul>	
5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パワーポイントに沿って家具配置、整理整頓の重要性を抑える。</li> <li>・家具固定以外にも家具配置・整理整頓の重要性を確認し、今後の実践につなげる。</li> </ul>	
3分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業のまとめをする。</li> <li>・家に帰ったら家族で話し合い今日の学習を生かして実践するように促す。</li> </ul>	

## ◆準備物

○スクリーン（大型TV）

○プロジェクター、スピーカー、パソコン（パワーポイント・映像データ）

○グループワーク用

・ポストイット

・サインペン

・室内イラスト（グループ配付用はA 3程度の大きさ、黒板貼付用はA 1程度）

○説明・実験用

・家具固定グッズ【実物】

（L型金具、家具固定ベルト、つっぱり棒（2本）、ガラス飛散防止フィルム、

ジェルシート（耐震パッド）、すきまマット（くさび）、新聞紙）

・家具固定グッズ【実験用】

（ファイルボックス、ジュースたんす、つっぱり棒（模型）、発砲スチロールの箱、

すきまマット（くさび）、まるめた新聞紙、ダンボール（高さ調整用））